

(あて先)

公益財団法人名古屋まちづくり公社
理事長 馬淵 幸男 様

所在地(住所) 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇

名 称 〇〇〇〇〇〇

代表者(申請者) 〇〇 〇〇



名古屋都市センターから送付する「助成対象事業決定通知書」の発行年月日を記入してください。

事業申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日付けで通知のあった助成決定を受けた事業について着手するため、中川運河再生文化芸術活動助成事業実施要綱第9条第1項の規定に基づき、添付書類を添えて申請します。

記入例

1 事業提案名
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

2 事業実施場所
名古屋市中川区 〇〇町 〇丁目 〇番地 ほか

3 助成対象事業費
金 〇,〇〇〇,〇〇〇円

4 事業着手年月日
令和〇〇年 〇〇月 〇〇日

5 事業完了予定年月日
令和〇〇年 〇〇月 〇〇日

6 その他(添付書類)
1、事業計画書
2、事業見積書
3、土地、建物の貸借契約書の写し等
4、使用許可証の写し等

事業を開始する日を記入してください。
※令和2年4月1日以降の日付をご記入ください。

事業を完了し、事業実施報告書を提出する予定日を記入してください。

事業計画書の様式は自由です。申請時にご提出いただいた「事業提案書(第2号様式)」を参考に作成してください。
※事業計画書
⇒事業内容の詳細、開催日時、スケジュール、位置図等
※貸借契約書や仕様許可証の写し
⇒管理者によっては許可証自体が無い場合もあります。その場合は調整先担当者名などをご記入ください。

(あて先)
公益財団法人名古屋まちづくり公社
理事長 馬淵 幸男 様

所在地(住所) 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇

名 称 〇〇〇〇〇〇

代表者(申請者) 〇〇 〇〇



名古屋都市センターから送付する「助成対象事業決定通知書」の発行年月日を記入してください。

事業実績報告書

令和〇〇年〇〇月〇〇日付けで通知のあった助成決定を受けた事業について、中川運河再生文化芸術活動助成事業実施要綱第10条第1項の規定に基づき、添付書類を添えて下記のとおり報告します。

記入例

1 事業の概要

2 事業の実施内容

事業名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	
実施期間	着手：令和〇〇年 〇〇月 〇〇日 ～ 完了：令和〇〇年 〇〇月 〇〇日	
後援・協賛・協力	後援：〇〇〇〇〇〇〇〇 / 協賛：〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇 協力：〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇	
スタッフの構成	〇〇人 内訳：〇〇人（制作補助）、〇〇人（会場整備）、〇人（交通誘導）	
事業に携わったアーティスト等	〇〇 〇〇（パフォーマンス）、〇〇 〇〇（演奏）、〇〇 〇〇（作曲）	
広報実績	チラシ	〇,〇〇〇部 種類：事業1の募集チラシ
	ウェブサイト等	HP (http://~) Facebook (アカウント：〇〇)
	掲載媒体等	新聞：〇〇新聞 雑誌：「〇〇」〇月号 WEB：〇〇〇

	その他	
--	-----	--

3 個別事業の実施内容 ※欄が不足する場合は追加してください。

No.	開催日時	事業名	実施場所	参加者数	具体的な活動内容
1	令和〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇	長良橋北部付近 (名古屋市 中区〇〇町〇- 〇)	〇〇人	
2	令和〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇〇〇〇〇〇〇	松重閘門(名古屋市中川区山王1)	〇〇〇人	
3					

事業ごとに記載し、枠が足りない場合は増やしてください。

4 事業の成果・効果

①市民交流	
②創造活動	
③地域への根付き (地域への貢献・波及効果)	<p>※「プロジェクト部門」のみ記載してください。</p> <div data-bbox="549 1476 1235 1592" style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px; text-align: center; margin: 10px auto;"> <p>「プロジェクト部門」のみ記載してください。</p> </div>

5 成果品等 ※欄が不足する場合は追加してください。

種類	資料詳細	撮影者(記載が必要な場合のみ)
写真	事業1 枚数: 10枚 事業2 枚数: 15枚	〇〇 〇〇
DVD	事業2 枚数: 2枚	
チラシ	事業1、2	
ポスター	事業1、2	

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

6 事業の収支決算書 ※ページが不足する場合は別紙に記入してください。

【収入】

項目	金額 (円)	内訳
他の助成金	〇〇,〇〇〇	△△補助金〇〇〇,〇〇〇円
入場料・参加料等	〇〇〇,〇〇〇	〇, 〇〇〇円×〇〇〇人×〇回=〇〇, 〇〇〇円 (事業1)
		〇, 〇〇〇円×〇〇〇人×〇回=〇〇, 〇〇〇円 (事業2)
寄附・協賛金	〇〇,〇〇〇	
その他	〇〇,〇〇〇	
収入計	〇,〇〇〇,〇〇〇	当助成金以外の収入の合計

【支出】

項目	金額 (円)	内訳
制作・材料費 (事業1)		
制作・材料費 (事業2)		
制作・材料費 (共通)	〇〇,〇〇〇	材料1 @〇, 〇〇〇×△個=〇, 〇〇〇
会場費 (事業1)	〇〇,〇〇〇	〇〇〇会場 〇〇, 〇〇〇
会場費 (事業2)	〇〇,〇〇〇	〇〇〇倉庫 〇〇, 〇〇〇
設営・運搬費 (事業2)	〇〇,〇〇〇	会場設営 〇〇, 〇〇〇
		照明費 〇〇, 〇〇〇
謝金 (事業1)	〇〇,〇〇〇	出演料 (〇〇〇 〇〇〇) 〇〇, 〇〇〇
印刷・広告費 (共通)	〇〇〇	チラシ印刷費 〇〇, 〇〇〇
保険料 (共通)	〇〇〇	催事保険 @〇〇〇×△日=〇, 〇〇〇
企画費	〇〇〇	
支出計 A	〇,〇〇〇,〇〇〇	

他の助成金は、支出計Aが交付決定額Bを上回った場合、超過した金額を補填することができます。その他の収入については、総収入に対する助成額の減額はありません。

当助成の対象経費とする項目を記入してください。

【交付決定額】	B 〇〇〇万円
【助成額】 助成額の上限は、プロジェクト部門は300万円、トライアル部門は50万円	C AおよびBのうち額が小さい方を記入 〇〇〇万円
【前払金および中間払金の清算】 [Cの額] - [前払金および中間払金の合計額 〇〇〇,〇〇〇]	精算額 (負の値の場合は還付する額) 〇〇〇万円

(あて先)
公益財団法人名古屋まちづくり公社
理事長 馬淵 幸男 様

所在地(住所) 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇

名 称 〇〇〇〇〇〇

代表者(申請者) 〇〇 〇〇



名古屋都市センターが送付する「助成金確定通知書」の発行年月日を記入してください。

助成金請求書

令和〇〇年〇〇月〇〇日付けで助成金確定通知のあった助成金について、中川運河再生文化芸術活動助成事業実施要綱第11条第1項の規定に基づき、下記のとおり請求します。

記

1 請求額
金 〇,〇〇〇,〇〇〇 円

2 交付助成金の受入先

口座名義人	フリガナ 〇〇〇 〇〇〇		
	〇〇 〇〇		
金融機関名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇 銀行		〇〇〇 支店
種 目	普通 ・ 当座	口座番号	〇〇〇〇〇〇〇

※振込指定口座を記入し、記入した口座の通帳の写しとして「通帳表紙」、「表紙の内側」を提出してください。

前払金・中間払金の請求を行う場合のみ提出

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(あて先)

公益財団法人名古屋まちづくり公社
理事長 馬淵 幸男 様

所在地(住所) 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇

名称 〇〇〇〇〇〇

代表者(申請者) 〇〇 〇〇



名古屋都市センターから送付する「助成対象事業決定通知書」の発行年月日を記入してください。

前払金等請求書

令和〇〇年〇〇月〇〇日付けで通知のあった助成決定を受けた事業について、中川運河再生文化芸術活動助成事業実施要綱第11条第2項の規定に基づき、下記のとおり前払金等を請求します。

記

1 請求額
金 〇,〇〇〇,〇〇〇 円

2 区分
A) 前金払 B) 中間払

3 理由及び主な使途
アート作品の制作のために、購入した材料費、展示会場費等の支払いが必要なため。

4 請求額の説明 ※B) 中間払の場合のみ記入 (助成対象経費に係る請求書又は領収書を添付)

① 交付決定額	〇,〇〇〇,〇〇〇円
② 既前金払額	〇〇〇,〇〇〇円
③ 中間払の請求金額 ※③は (②+③) ≤ ①×60%を満たすこと	〇,〇〇〇,〇〇〇円
項目	内訳 円

詳細は別紙参照

スペースに収まらない場合は、別紙に請求内容の内訳を作成して添付してください。中間払いの請求には、領収書の添付が必要です。

5 交付助成金の受入先

口座名義人	フリガナ 〇〇〇 〇〇〇		
	〇〇 〇〇		
金融機関名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇 銀行		〇〇〇 支店
種 目	普通 ・ 当座	口座番号	〇〇〇〇〇〇〇

(あて先)

公益財団法人名古屋まちづくり公社

理事長 馬淵 幸男 様

所在地(住所) 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇

名 称 〇〇〇〇〇〇

代表者(申請者) 〇〇 〇〇



名古屋都市センターから送付する「助成対象事業決定通知書」の発行年月日を記入してください。

事業変更申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日付で通知のあった助成決定を受けた事業について、中川運河再生文化芸術活動助成事業実施要綱第9条第5項の規定に基づき、下記の理由により事業内容を変更したいので申請します。

記

1 事業提案名

事業1 パフォーマンス

※申請提案・事業申請書の内容から変更せざるを得ない事情が発生した場合、実施の前に変更理由や変更後の事業が認められるか、事務局と事前相談してください。

相談のないまま事業に着手し、提案申請、事業申請書の内容と異なると、本助成を受けられない場合があります。

2 変更理由

所有者の都合により、実施予定場所が使用できなくなったため、開催場所の変更を行い、開催期日についても合わせて変更します

3 変更内容

変更前	変更後
実施場所：長良橋北部周辺（名古屋市中川区〇〇町〇-〇） 開催日時：令和〇〇年〇月〇日〇時～	実施場所：〇〇倉庫（名古屋市中川区〇〇町〇-〇） 開催日時：令和△△年△月△日△時～

4 添付資料

- 変更後の事業の収支予算書
- 変更後の事業の実施スケジュール
- 変更に関する資料